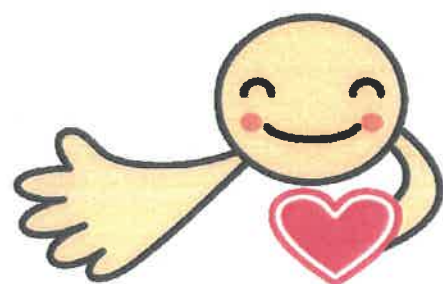


教育に関する事務の管理及び執行 の状況の点検及び評価報告書

(平成 29 年度事務事業)



[徳育推進のシンボルマーク「ニッコリン」]

平成 30 年 11 月

袋井市教育委員会

目 次

| | |
|----------------------------|------|
| 1 趣旨 | P 1 |
| 2 点検及び評価の方法 | P 2 |
| 3 点検及び評価の対象となる事務事業 | P 4 |
| (1) 教育委員会の活動 | P 4 |
| (2) 教育委員会が管理・執行する事務 | P 4 |
| (3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務 | P 5 |
| 4 袋井市教育委員会の点検及び評価 | P 8 |
| 5 学識経験者の意見 | P 16 |
| 6 評価を受けて | P 18 |

1 趣旨

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、教育委員会は、毎年、教育委員会の事務の管理及び執行の状況について、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りながら、点検及び評価を行い、その結果を議会に提出するとともに公表することが義務付けられました。

その目的は、教育行政の執行状況を検証して、効果的な教育行政の推進に活かすとともに、市民の皆様への説明責任を果たすことにあります。

袋井市教育委員会では、この法律に基づき、袋井市の教育理念である「心ゆたかな人づくり」の具現化に向けて、教育に関する学識経験者（以下「学識経験者」という。）から御意見をいただきながら、平成29年度に教育委員会が実施した活動や事務事業について点検及び評価を行い、その結果を報告書にまとめました。

《地方教育行政の組織及び運営に関する法律》

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検及び評価の方法

袋井市教育委員会は、平成21年度から毎年、学識経験者の知見を活用して、前年度に実施した事務事業の点検及び評価を行っております。より効果的で透明性のある教育行政を推進するため、学識経験者の意見を参考に、平成24年度事業の点検及び評価からPDCA（Plan・Do・Check・Action）サイクルを組み込み、取組の指標・目標に対する実績から達成度（実現度）を評価し、評価の反省を来年度の改善に繋げていくシステムを作りました。点検及び評価の方法は次のとおりです。

（1）点検及び評価の対象について

ア 教育委員会の活動

教育委員会の会議や教育委員の活動を対象とします。

イ 教育委員会が管理・執行する事務

法令で定められている事務事業を対象とします。

ウ 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会が、当該年度に重点的に取り組む事業を対象とします。

（2）評価を行う尺度について

各取組（事務事業）の達成度（実現度）について、次の基準により評価を行います。基本的には達成率を評価基準とし、各目的達成のために実施した指標以外の取組状況も加えて総合的に評価します。

- A … 十分達成している（数値目標のあるものは、達成率100%）
- B … ほぼ達成している（数値目標のあるものは、達成率80%以上100%未満）
- C … 達成するには、まだ努力が必要である
（数値目標のあるものは、達成率50%以上80%未満）
- D … 達成できていない（数値目標のあるものは、達成率50%未満）

（3）点検及び評価シートについて

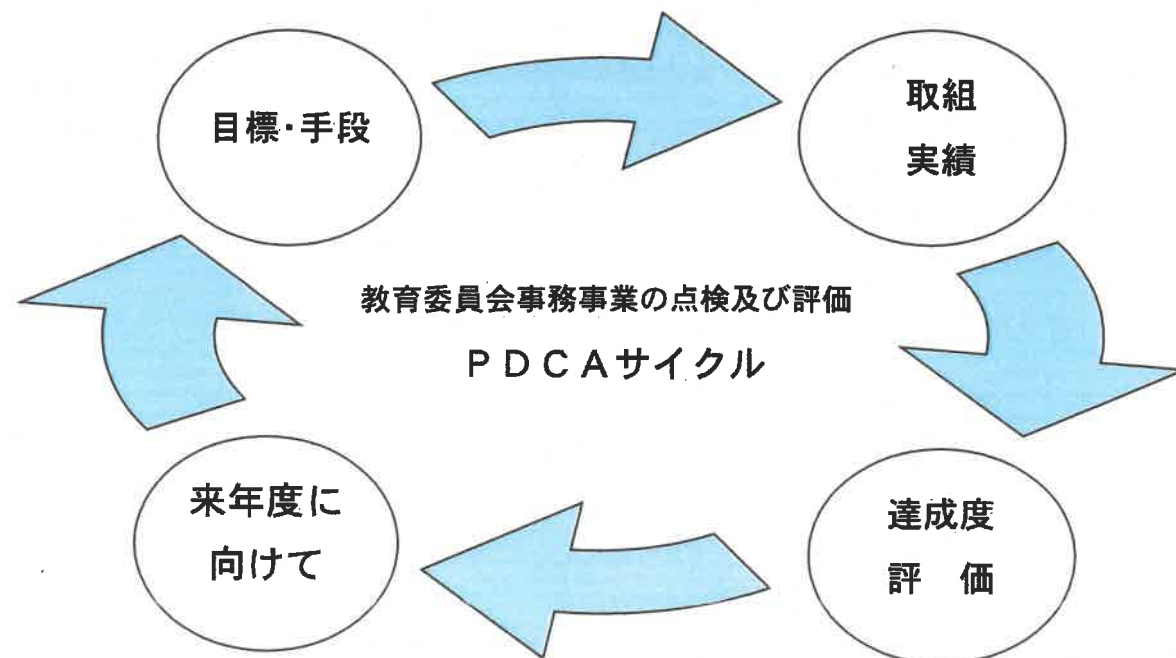
各取組（事務事業）の「目的」、「手段」、「平成29年度の改善目標」、「目標又は指標」、「実績」を記載し、全体像を明らかにします。「目標又は指標」に対する「実績」から達成度を記載します。この達成度が取組の評価となります。また、どうしてそのような評価となったのか、評価の理由を述べた「評価の説明」を添えると同時に今後の対応を検討した結果を「平成30年度の対応」に記載

します。

なお、「イ 教育委員会が管理・執行する事務」については、達成度を測るものではないため、件数と内容のみ記載し、評価は行いません。

また、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、本市教育大綱及び「袋井の教育」に沿った5つの基本方針別に実施した事業をまとめて評価しています。

| 記載項目 | 内 容 |
|-------------|--|
| 目 的 | 取組（事務事業）の目的 |
| 手 段 | 目的を達成するための具体的な取組の内容 |
| 平成29年度の改善目標 | 昨年度実施の点検及び評価において、当年度に見直し又は引き続き充実を図るとしたこと |
| 目標又は指標 | 数値目標、数値目標が無いものについては目標 |
| 実 績 | 実施した内容 |
| 達成度（実現度） | A、B、C、D（基準による） |
| 評価の説明 | A、B、C、Dを付けた理由 |
| 平成30年度の対応 | 当年度の取組を検証し達成度を上げるために、来年度に見直しすることや引き続き充実を図ること |



3 点検及び評価の対象となる事務事業

(1) 教育委員会の活動

袋井市教育委員会では、教育長と4人の教育委員により毎月1回の定例会、必要に応じて臨時会を開催し、教育行政に関する諸施策について審議を行っています。また、学校訪問や現地視察を行い、現状や課題の把握等に努めています。このほか、教育委員会の事業や活動を市民にお知らせするため、会議の公開や広報活動を行っております。

教育委員会の活動については、教育委員会会議の活性化、教育委員会活動の情報発信、教育現場の実情と課題の把握及び各行政機関等との情報交換について、次の具体的な取り組みを点検及び評価の対象としています。

- ア 教育方針・新規事業の企画立案等の段階における教育委員と事務局との意見交換
- イ 会議録の公表と報道機関へ教育委員会の諸事業の情報提供
- ウ 幼稚園・こども園・保育所・小中学校の訪問
- エ 移動教育委員会の実施
- オ 教育委員会行事への参加
- カ 市長等との意見交換・情報交換

(2) 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会は、袋井市教育委員会規則に基づいて、次の事務を管理・執行しています。

- ア 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。
- イ 教育委員会規則その他教育委員会の定める規定の制定又は改廃に関すること。
- ウ 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。
- エ 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員（施設長以外の非常勤嘱託及び臨時的任用職員を除く。）の任免その他の人事に関すること。
- オ 教育委員会の点検及び評価に関すること。

- カ 市の一般会計予算についての意見の申出に関する事。
- キ 学校その他の教育機関の敷地を選定すること。
- ク 人事の一般方針を定め、又は懲戒を行うこと。
- ケ 法令に基づく専門委員及び附属機関の委員の委嘱に関する事。
- コ 教育委員会表彰を行うこと。
- サ 県費負担教職員たる校長の任免その他の進退について内申すること。
- シ 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。
- ス 校長、教頭、教員その他の教育職員の研修の一般方針を定めること。
- セ 市指定文化財の指定又は解除を行うこと。
- ソ 重要な請願、陳情等処理すること。
- タ 教科用図書の採択に関する事。
- チ 通学区域の設定及び変更を行うこと。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会は、市の教育理念「心ゆたかな人づくり」を具現化するために、教育大綱に沿った5つの基本方針と12の重点施策を定め、教育行政の能率的運営を図るため、その権限に属する事務の多くを教育長に委任しています。教育長は、委任された事務について様々な事業を実施し、教育理念の具現化に努めています。

教育大綱の基本方針及び「袋井の教育」に沿って、平成29年度に実施した重点的な取り組み事業を点検及び評価の対象としています。

《参考：5つの基本方針と12の重点施策（「平成29年度袋井の教育」から抜粋）》

基本方針1 より善く、たくましく生きる若者を育成します

重点施策1 より善く生きる力の育成

- ◆ 思いやりの心や感謝の心を育みます
- ◆ 子どもたちの自己有用感を育みます
- ◆ 郷土への愛着と誇りを育みます
- ◆ ゆたかな心の基礎となる読書活動の充実を図ります

重点施策2 確かな学力の育成

- ◆ 確かな学力を育成します
- ◆ グローバル人材育成のため、英語教育を強化します
- ◆ ICT（情報通信技術）を活用した教育を進めます
- ◆ 主体的に学習する児童生徒を増やします

重点施策3 健やかな体の育成

- ◆ 幼児期の運動遊びの普及に努め、スポーツ活動を支援します
- ◆ 児童生徒の体力の向上を図ります
- ◆ 学校給食をとおして食育と地産地消の充実を図ります

基本方針2 喜びあふれる子育てのまちをつくりま

重点施策4 子ども・子育て支援の充実

- ◆ 保育所入所待機児童を解消します
- ◆ 地域とともにある学校づくりを目指します
- ◆ 放課後の児童の居場所づくりを推進します
- ◆ 生活困窮世帯の児童生徒への支援をします

重点施策5 支援が必要な子どもの成長と保護者を支える環境の充実

- ◆ 「育ちの森」による子育て支援体制を充実します
- ◆ 各年齢期に応じた日常生活への適応を支援します
- ◆ ひとりひとりのニーズに応じた教育を充実します

基本方針3 文化・芸術、スポーツに親しむまちをつくりま

重点施策6 生涯学習の推進

- ◆ 公民館をコミュニティセンターに移行し、機能と事業の充実を図ります
- ◆ 図書館等の施設機能を充実します
- ◆ 青少年の健全育成に努めます
- ◆ 大学を活かしたまちづくりを推進します

重点施策7 文化・芸術の振興

- ◆ 市民の主体的な文化・芸術活動を支援します
- ◆ 文化財の保護・活用に努め、歴史・伝統文化を継承します
- ◆ 彫刻のあるまちづくりを推進します

重点施策8 スポーツ文化の振興

- ◆ するスポーツ、観るスポーツ、支えるスポーツを推進します
- ◆ 生涯スポーツの充実を図ります
- ◆ スポーツイベントを通して地域コミュニティの充実を図ります
- ◆ ラグビーワールドカップ2019を支援します

基本方針4 質の高い教育環境を整備します

重点施策9 教育体制の充実

- ◆ 支援員の増員を図ります
- ◆ 頼もしい教職員・信頼される教職員を目指します

重点施策10 教育施設の整備・充実

- ◆ 計画的に教育施設・設備の整備・充実を図ります
- ◆ ICT（情報通信技術）環境を整備します
- ◆ 幼小中一貫教育の推進に向けた施設整備を検討します

重点施策11 安全・安心な環境づくり

- ◆ 子どもを守る防犯活動、防災教育を推進します
- ◆ 交通安全教育を推進します
- ◆ 学校給食に係る食物アレルギー対応を充実します

基本方針5 幼小中一貫教育を推進します

重点施策12 幼小中一貫教育の推進

- ◆ 幼小中一貫教育導入をめざします

4 袋井市教育委員会の点検及び評価

総括表

1 教育委員会の活動

P.9~11

| 中項目 | NO | 取組 | 平成28年度 | 平成29年度 | 比較 |
|-----|----|--------------------------------------|--------|--------|----|
| (1) | ア | 教育方針・新規事業の企画立案等の段階における教育委員と事務局との意見交換 | A | A | — |
| (2) | イ | 会議録の公表と報道機関へ教育委員会の諸事業の情報提供 | A | B | ↘ |
| (3) | ウ | 幼稚園・保育所・小中学校の訪問 | A | A | — |
| | エ | 移動教育委員会の実施 | A | A | — |
| | オ | 教育委員会行事への参加 | A | A | — |
| (4) | カ | 市長等との意見交換・情報交換 | B | A | ↗ |

2 教育委員会が管理・執行する事務（※達成度を測るものではないため件数と内容のみ記載し、評価は行わない） P.12、13

3 教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務

（斜線は指標設定のない取組） P.14、15

| 方針 | 重点施策 | 取組 | 平成28年度 | 平成29年度 | 比較 | |
|----|------|------------------------------------|-------------------|--------|----|---|
| 1 | 1 | 市民との協働による徳育活動 | A | D | ↘ | |
| | 1 | 「魅力ある学校づくり」の推進（小中一貫教育の導入準備） | B | B | — | |
| | 1 | 不登校児童生徒への個別支援（育ちの森「教育支援センター」の機能充実） | | | — | |
| | 1 | 学校教育における人権同和教育の充実 | | | — | |
| | 1 | 社会に目を向けた若者の育成（キャリア教育の推進） | | | — | |
| | 2 | 学力向上・授業改善検証システムの充実 | A | D | ↘ | |
| | | | D | B | ↗ | |
| | 2 | 小学校における英語教育の推進・充実 | | | — | |
| | 2 | 中学校における英語の授業改善・工夫 | C | C | — | |
| | 3 | 児童生徒の体力の向上 | C | D | ↘ | |
| 2 | 3 | 学校給食をととした食育と地産地消の充実 | B | C | ↘ | |
| | 4 | 袋井市子ども・子育て支援事業計画の推進 | D | D | — | |
| | 4 | 笠原こども園の園庭、プール等整備事業 | | | — | |
| | 4 | 放課後児童クラブの充実と施設整備 | B | A | ↗ | |
| | 4 | 地域子育て支援事業の推進 | A | A | — | |
| | | | C | C | — | |
| | 4 | 保育コンシェルジュ事業の推進 | A | A | — | |
| | 5 | 育ちの森施設の相談体制の充実 | | | — | |
| | 3 | 6 | 公民館活動の振興と公民館機能の充実 | B | B | — |
| | | 6 | 図書館等の施設機能の充実 | B | B | — |
| 7 | | 市民の主体的な文化・芸術活動の支援 | B | B | — | |
| 7 | | 歴史資料等の収集・保存と展示活動の充実 | B | B | — | |
| 7 | | 彫刻・モニュメントの設置及び積極的な活用 | | A | — | |
| 4 | 8 | 「スポーツ文化の振興」は市長部局のため省略 | | | — | |
| | 9 | 教育支援事業「レインボープラン」の充実 | | | — | |
| | 10 | 教育施設の整備 | A | A | — | |
| | 11 | 防犯教育の充実 | | | — | |
| | 11 | 防災教育の充実 | B | A | ↗ | |
| 5 | 11 | 食物アレルギー対応の充実 | B | A | ↗ | |
| | 12 | 幼小中一貫教育導入準備の推進 | | A | — | |

○教育委員会の活動…A（十分達成している）は5項目で、8割以上を占めた。達成度は1項目の取組で上がり、1項目の取組で下がった。

○教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務…A（十分達成している）は昨年度と比較して3項目増の8項目で全体の36%を占めた。
また、B（ほぼ達成している）は昨年度と比較して3項目減の7項目で全体の32%となった。C（達成するには、まだ努力が必要である）は昨年度同様の3項目で全体の14%となった。D（達成できていない）は昨年度と比較して2項目増の4項目で全体の18%となった。なお、達成度は4項目の取組で上がり、4項目の取組で下がった。

1 教育委員会の活動

| (1)教育委員会会議の活性化 | | | 達成度 (実現度) |
|-----------------|--|--|--------------|
| 取組 | ア 教育方針・新規事業の企画立案等の段階における教育委員と事務局との意見交換 | | A |
| 目的 | ○教育の基本的な方針や新規事業の企画立案等に教育委員の意見を反映し、教育委員会機能の強化を図る。 | | |
| 手段 | ○教育委員は、教育の基本的な方針・新規事業の企画立案の段階で、事業に反映できるよう意見を出す。 | | |
| 平成29年度の改善目標 | ○新規事業や教育の基本的な方針等の重要事項について、事務局は、引き続き早い段階で教育委員と意見交換を行い、意見を反映できるように努める。 | | |
| 目標又は指標 | 教育の基本的な方針・新規事業に反映できるような意見を出す。 | | |
| 実績 | ○「就学前の子どもの教育・保育のあり方に関する基本方針」、「袋井の教育」の策定等について、教育委員は、事務局案に対し建設的な意見を出し、今後の教育施策に反映させた。 ○教育委員協議会において、事務局が今後、定例会に議案として提出する予定の教育の基本的な方針や新規事業等について、毎月1回、教育委員と事務局が意見交換を行った。 | | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 事務局が所管する事務について、平成29年度の施策の評価指標や、平成30年度に向けた課題及び予算編成方針などについて確認、協議を行った。 企画立案時点から活発な意見交換ができたことから、達成度はAとした。 | | |
| 平成30年度の対応 | ○教育委員と事務局の事前協議・意見交換の場として、教育委員協議会の内容を充実させる。 | | |
| (2)教育委員会活動の情報発信 | | | |
| 取組 | イ 会議録の公表と報道機関へ教育委員会の諸事業の情報提供 | | 達成度 (実現度) |
| 目的 | ○定例会の会議録を公表し、市民への説明責任と透明性を確保する。 ○教育委員会に関する諸事業の情報提供を行い、市民の教育に対する理解や関心を高める。 | | B |
| 手段 | ○市ホームページを利用して会議録を公表する。 ○市民にアピールしたい教育委員会や学校等の活動・取り組み等を報道機関に情報提供する。 | | |
| 平成29年度の改善目標 | ○会議録は、定例会開催後2ヶ月以内に、市ホームページで公表を行っていく。 ○教育に関する活動や取り組みを市民目線で報道機関に情報提供する。 | | |
| 目標又は指標 | ○会議録の内容を会議開催後2ヶ月以内に公表する。 ○話題性のある情報を適時に報道機関に提供する。 | | |
| 実績 | ○市ホームページの会議録には、審議の要旨を記載した。 ○報道機関に提供した情報の件数112件 | | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 会議録については、審議の内容を簡潔に記載し、教育委員会の透明性の確保に努め、市ホームページで公表したが、2ヶ月以内に公表できなかった月があったことから達成度はBとした。 また、報道機関への情報提供については、事前に適時に提供することに努めたが、各所属から112件(9件/月)と情報提供の件数が伸びなかった。[H27年152件、H28年205件] | | |
| 平成30年度の対応 | ○会議録については、引き続き、速やかに市ホームページへの公表に努める。 ○報道機関への情報提供については、特に市民にアピールしたい活動や取り組み等を各所属に事前提出を呼び掛け、本市の教育行政を効果的にPRする。 | | |

| (3)教育現場の実情と課題の把握 | | | |
|------------------|---|--|--------------|
| 取組 | ウ 幼稚園・保育所・小中学校の訪問 | | 達成度 (実現度) |
| 目的 | ○教育委員は、教育委員会事務局とともに学校等教育施設を訪問することで、教育現場の実情や課題を把握し、より良い教育を推進するため現場や事務局に意見や提言等を行う。 | | A |
| 手段 | ○学校等を訪問し、授業参観や校長をはじめとする教職員と意見交換・懇談を行う。 ○教育委員…小中学校は2年に1回巡回訪問する。幼稚園は4年に1回巡回訪問する。(教育委員と事務局による訪問を「巡回訪問」という。) ○教育委員が訪問しない学校等施設については、教育委員会事務局だけで訪問を行い、課題等について意見交換を行う。 | | |
| 平成29年度の改善目標 | ○教育委員は、巡回訪問以外にも学校等を訪問し、実情や課題の把握に努め、提言等につなげる。 ○学校等の状況等について事前に確認してから訪問するようにする。 | | |
| 目標又は指標 | ○各施設の実情や課題を把握し、教育現場や事務局に積極的に意見や提言等を行う。 | | |
| 実績 | ○幼稚園、こども園、保育所(4園)、小中学校(8校)を巡回訪問した。このほか、事務局だけによる訪問を行い、授業参観や校長や教職員との意見交換を行った。 | | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 学校園訪問による授業参観や校長、園長、現場の教職員と意見交換を行うことにより、学校等が抱えている課題を把握して教育委員も一緒になって対応策を検討することができた。 また、教育委員と学校、幼稚園とで幼小中一貫教育について有意義な意見交換を行うことができ、市の施策と一致していたため、達成度はAとした。 | | |
| 平成30年度の対応 | ○幼稚園、こども園、保育所については、昨年度同様、教育委員が4年任期中にすべての園を巡回するよう、1年間に4か所訪問する。 ○小中学校については、これまでと同様に訪問を実施し、教育現場の実情把握に努める。 | | |
| 取組 | エ 移動教育委員会の実施 | | 達成度 (実現度) |
| 目的 | ○定例会を教育施設等で開催することにより、当該施設の実態や課題を把握し、より良い教育の推進に役立てる。 | | A |
| 手段 | ○教育施設等で定例会を開催し、会議終了後に施設職員と運営上の課題等についての意見交換を行う。 | | |
| 平成29年度の改善目標 | ○市内の教育施設で定例会を開催することで、施設の実態や課題の把握に努めるとともに、意見や提言等を積極的に行う。 | | |
| 目標又は指標 | ○教育委員は、年4回の移動教育委員会により、各施設の実情や課題を把握し、より良い教育の推進のために積極的に意見や提言等を行う。 | | |
| 実績 | 移動教育委員会を4回開催した。 ○8月定例会…浅羽西公民館 ○10月定例会…笠原こども園 ○12月定例会…袋井学校給食センター ○2月定例会…袋井北小学校 | | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 教育委員は、教育施設等を訪問し、直接職員等から施設の取り組みや課題を聞き意見交換をすることにより、実情や課題の把握ができ、教育委員活動に役立てることができたため、達成度はAとした。 | | |
| 平成30年度の対応 | ○引き続き、移動教育委員会を実施し、教育委員などが施設の実情や課題を把握することで、教育行政の向上に努める。 | | |

| 取組 才 教育委員会行事への参加 | | 達成度 (実現度) |
|---------------------|--|--------------|
| 目的 | ○教育委員が学校行事等に参加し、教育行政が円滑に行われているかの状況や市民の教育行政に関するニーズを把握し、より良い教育の推進のため意見や提言等を行う。 | A |
| 手段 | ○学校等の入学式、卒業式、運動会、成人式等に参加し、意見交換等により状況把握を行い、課題等を整理する。 | |
| 平成29年度の改善目標 | ○教育委員は、教育委員会が実施する行事に積極的に参加し、市民の教育行政に関するニーズを把握し、教育行政に生かしていく。 | |
| 目標又は指標 | ○各施設の実情や課題を把握して教育行政に活かす。 | |
| 実績 | ○学校等の入学式、卒業式、運動会、成人式、子ども理解講座、徳育推進心ゆたかな人づくり講演会等に参加した。 | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 教育委員は、様々な行事に参加し、教育現場の状況や課題、市民ニーズの把握に努め、教育行政の視点で教育委員会活動に役立てることができたことから、達成度はAとした。 | |
| 平成30年度の対応 | ○教育委員は、様々な行事に参加する中で、教育現場とのコミュニケーションをとり、教育行政に生かしていく。 | |
| (4)各行政機関等との情報交換 | | |
| 取組 力 市長等との意見交換・情報交換 | | 達成度 (実現度) |
| 目的 | ○総合教育会議において、市長と教育行政・施策について協議し、より良い教育の推進を図る。 ○市議会議員等各行政機関との意見交換・情報交換をし、広い視野を持って教育行政にあたる。 | A |
| 手段 | ○市長が主催する総合教育会議に出席し、意見交換を行う。 ○市議会民生文教委員等とテーマを決めて教育行政に関する意見交換を行う。 ○意見交換会は、市議会議員1回、社会教育委員1回実施する。 | |
| 平成29年度の改善目標 | ○年間計画を立て、定期的に意見交換・情報交換を実施するとともに、総合教育会議を活用して、より良い教育の推進に役立てる。 | |
| 目標又は指標 | ○教育行政・施策の方向性や課題について、市長等と意見交換を行う。 | |
| 実績 | ○総合教育会議 第1回(8月)子育て世代に選んでもらうまちになるために 「幼小中一貫教育の充実に向けた取り組みについて」ほか 第2回(10月)本市で子育てしてよかった、定住してよかった、と思ってもらうために 「本市の児童生徒の特性、課題を把握し、学力向上対策について」ほか ○市議会議員との意見交換会(1月) | |
| 達成率及び評価の説明 | - 【評価の説明】 年2回の総合教育会議に出席し、今後の本市の教育行政についてテーマを設け、市長と教育委員と協議し、情報の共有化を図った。 幼小中一貫教育の推進や放課後児童クラブの充実などを通じて児童生徒の学力の底上げを図っていくなど、学力向上対策について、市長と同じ方向性であった。また、平成30年度、教育委員会の組織に「学力向上推進係」を新設し、教育施策への反映となった。 一方、社会教育委員との意見交換は意向がなかったため実施なしとし、教育委員と市議会議員との意見交換会においては、活発な意見交換が行われ年2回の開催を提案した。 以上のことから総合的に判断し、達成度はAとした。 | |
| 平成30年度の対応 | ○総合教育会議において、市長と教育委員との意見交換の中で、本市の教育行政の重点施策について共通認識を図り、より良い教育を推進する。 ○市議会議員や社会教育委員との意見交換会を開催し、情報収集することで、広い視野を持った教育行政となるよう努める。 | |

2 教育委員会が管理・執行する事務

| | |
|---|-----|
| (1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること | 51件 |
| <p>【協議事項】…16件</p> <ul style="list-style-type: none"> ○準要保護児童生徒就学援助に係る新入学児童生徒学用品費等の入学前支給について(8月) ○袋井市歴史文化館の臨時閉館について(8月) ○袋井市の就学前の子どもの教育・保育のあり方検討について(中間報告)(9月) ○就学前の子どもの教育・保育のあり方に関する基本方針(案)について(11月、2月、3月) ○幼小中一貫教育の推進(学力の向上)について(10月) ○幼小中一貫教育の推進(望ましい幼小接続のあり方)について(11月) ○幼小中一貫教育の推進(教師の特性や専門性を活かした指導)について(12月) ○袋井市の幼小中一貫教育の目標と評価指標(案)について(12月、2月) ○袋井市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)について(11月、2月) ○(仮称)袋井南認定こども園の整備について(11月) ○平成30年度 袋井市立図書館の臨時閉館、特別休館及び振替休館について(12月) ○袋井市幼小中一貫教育プログラムについて(1月) <p>【報告事項】…35件</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度学校給食における食物アレルギー対応について(4月) ○「楽しい体験 英会話」事業について(4月) ○袋井市の就学前の子どもの教育・保育のあり方検討委員会について(5月) ○平成28年度袋井市子ども早期療育支援センター「はぐくみ」の利用状況について(5月) ○いじめ問題調査報告について(5月) ○中学生未来会議について(5月) ○広島平和祈念式典について(5月) ○英語集中講座「イングリッシュ・デイキャンプ in ふくろい」開催事業について(5月) ○袋井市「英検チャレンジ」事業について(5月) ○袋井西公民館建替整備方針について(5月) ○公民館のコミュニティセンターへの移行について(素案)(5月) ○幼小中一貫教育の推進について(6月、8月) ○学校給食費の収納状況について(6月) ○保育料の収納状況について(6月) ○多子世帯、ひとり親世帯等の保育料負担軽減について(6月) ○『Magic Town』完成披露上映会～スターライトシネマ in Fukuroi～の開催について(6月) ○平成29年度学力・学習状況調査結果について(9月) ○平成29年度笠原こども園園庭整備及びプール建設工事について(10月) ○「(仮称)袋井市教育施設等3Rプロジェクト」の基本的な考え方について(11月) ○袋井市立小中学校における児童生徒数等の動向と課題について(11月) ○袋井市「学校給食献立コンテスト」の取りやめについて(11月) ○学校給食における喫食率及び摂取カロリーについて(11月) ○浅羽西公民館(事務室)の一部増築について(11月) ○袋井駅南地区まちづくり事業メディカル地区における保育所の進出について(12月) ○浅羽中学校施設整備基本構想について(1月) ○袋井駅南地区まちづくり事業 保育所整備に係る補助金について(1月、2月) ○袋井市幼小中一貫教育プログラムの策定について(2月) ○平成29年度『袋井の学校教育』評価結果概要について(2月) ○平成30～32年度外国語指導助手(ALT)派遣業務委託事業者の決定について(2月) ○平成29年度袋井市子ども読書調査結果について(2月) ○袋井市子ども・子育て支援事業計画中間見直しについて(3月) ○袋井市社会教育委員会中間提言書について(3月) ○袋井市立浅羽中学校施設整備基本構想について(3月) | |
| (2) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること | 23件 |
| ○4月2件、6月1件、7月2件、9月6件、10月1件、12月1件、2月3件、3月7件 [袋井市幼小中一貫教育推進委員会設置要綱の制定、袋井市小中学校就学援助費支給要綱の制定 他] | |
| (3) 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること | 0件 |
| (4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員(施設長以外の非常勤嘱託及び臨時的任用職員を除く。)の任免その他の人事に関すること | 2件 |
| ○平成29年度末人事異動に伴う袋井市教育委員会職員の任免について(3月) ○袋井市社会教育指導員の任命について(3月) | |

| | |
|---|-----|
| (5) 教育委員会の点検及び評価に関すること | 2件 |
| ○平成28年度教育に関する事務の管理及び執行の状況点検及び評価報告について(5月、6月) | |
| (6) 市の一般会計予算についての意見の申出に関すること | 4件 |
| ○平成29年度袋井市一般会計補正予算(第2号・民生費、教育費)について(8月) ○平成29年度袋井市一般会計補正予算(第4号・民生費、教育費)について(11月) ○平成29年度袋井市一般会計補正予算(第5号・民生費、教育費)について(2月) ○平成30年度袋井市一般会計予算(総務費、民生費、教育費)について(2月) | |
| (7) 学校その他の教育機関の敷地を選定すること | 2件 |
| ○放課後児童クラブ専用施設の整備について(1月) ○今井小学校道路付け替え及び駐車場整備等について(2月) | |
| (8) 人事の一般方針を定め、又は懲戒を行うこと | 0件 |
| (9) 法令に基づく専門委員及び附属機関の委員の委嘱に関すること | 40件 |
| ○4月25件、5月5件、6月2件、7月2件、8月3件、10月1件、11月1件、3月1件 [袋井市立学校安全衛生協議会委員、袋井市立学校給食センター運営協議会委員 他] | |
| (10) 教育委員会表彰を行うこと | 0件 |
| (11) 県費負担教職員たる校長の任免その他の進退について内申すること | 1件 |
| ○平成30年度県費負担教職員の人事異動の内申(案)について(3月) | |
| (12) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること | 20件 |
| ○教育委員会で協議した方針に基づき、教育長が定例校長会や学校訪問において指導した。 (6月、7月、12月、3月)4件 (6月～10月)16件 | |
| (13) 校長、教頭、教員その他の教育職員の研修の一般方針を定めること | 0件 |
| (14) 市指定文化財の指定又は解除を行うこと | 0件 |
| (15) 重要な請願、陳情等を処理すること | 0件 |
| (16) 教科用図書の採択に関すること | 1件 |
| ○平成30～31年度任用小学校道徳用図書の採択について(7月) | |
| (17) 通学区域の設定及び変更を行うこと | 0件 |

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

平成28年3月に策定した袋井市教育大綱及び「平成29年度袋井の教育」の5つの基本方針について、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務のうち重点的な施策は次のとおりです。施策の成果を一定の尺度で測り、分析・評価して次の施策へと活かしていくため指標を設定し評価しています。

達成度
 A …十分達成している(達成率100%)
 B …ほぼ達成している(達成率80%以上100%未満)
 C …達成するには、まだ努力が必要(達成率50%以上80%未満)
 D …達成できていない(達成率50%未満)

基本方針1 より善く、たくましく生きる若者を育成します

| 重点施策 | 重点事業 | 指標名 (斜線は指標設定なし) | H28 実績 | H29 | | | | H30 目標値 | 備考 (【 】は数値出典元) |
|------|--|--|------------------|--|------------------|------------------|-----|------------------|--|
| | | | | 実績 | 目標値 | 達成率 | 達成度 | | |
| 1 | 市民との協働による徳育活動 | 徳育推進協働事業への参加者数 | 3,733人 | 1,316人 | 4,000人 | 32.9% | D | 4,000人 | 講演会・ありがとキャラバン参加者数 【総合計画政策評価指標】 |
| 1 | 「魅力ある学校づくり」の推進 (小中一貫教育の導入準備) | 「将来の夢や目標を持っている」と答える児童・生徒の割合 (小6、中3) | 81.2% | 77.3% | 85.0% | 90.9% | B | 86.5% | 【全国学力・学習状況調査】 【総合計画政策評価指標】 |
| 1 | 不登校児童生徒への個別支援 (育ちの森「教育支援センター」の機能充実) | | | 不登校児童生徒の中で、対人関係が苦手な子どもについては、その様子に応じて個別に対応し、学習支援や体験活動を丁寧に行ったことで、安定した通級につながった。 | | | | | |
| 1 | 学校教育における人権同和教育の充実 | | | 教員を対象に、人権同和教育研修会を開催した。また、配付資料を活用し、人権感覚を養う取り組みを推進した。これらにより、同和問題への正しい理解と、人権感覚の向上につながった。 | | | | | |
| 1 | 社会に目を向けた若者の育成 (キャリア教育の推進) | | | 中学生未来会議を開催して郷土の未来について考えたり、広島平和記念式典へ中学生を派遣して平和や人権について考えたりする等、全教育活動を通して生き方を考える教育を推進した。 | | | | | |
| 2 | 学力向上・授業改善検証システムの充実 | 全国規模の学力調査で全国平均を上回る科目の割合 (小6、中3) | 100% | 12.5% | 75.0% | 14.3% | D | 87.5% | 【国が実施する学力調査(国語A・B、算数・数学A・B)】 【総合計画政策評価指標】 |
| | | 授業の内容がよくわかると答える児童生徒の割合(小6、中3) | 小49.0% 中22.0% | 小88.7% 中76.6% | 小90.0% 中80.0% | 小98.6% 中95.8% | B | 小90.0% 中80.0% | |
| 2 | 小学校における英語教育の推進・充実 | | | 低学年からの英語教育の推進と、新学習指導要領の先行実施をした。また、ALTを計画的に派遣するとともに、教員に対するALT活用研修を行った。これらにより、英語教育の充実につながった。 | | | | | |
| 2 | 中学校における英語の授業改善・工夫 | 中学校卒業時に英検3級程度以上の英語力を有する生徒の60%以上 | 33.8% | 36.8% | 60.0% | 61.3% | C | 60.0% | 英語教育到達目標(H28～H31) |
| 3 | 児童生徒の体力の向上 | 新体力テストで全国平均を上回る種目の割合(小5、中2) | 46.9% | 40.6% | 84.0% | 48.3% | D | 86.0% | 【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】 【総合計画政策評価指標】 |
| 3 | 学校給食をととした食育と地産地消の充実 | 学校給食における市内産野菜の使用率(重量ベース) | 27.6% | 27.9% | 37.0% | 75.4% | C | 40.0% | 【袋井市農業振興ビジョン(後期計画)】 【総合計画政策評価指標】 |

基本方針2 喜びあふれる子育てのまちをつくります

| 重点施策 | 重点事業 | 指標名 (斜線は指標設定なし) | H28 実績 | H29 | | | | H30 目標値 | 備考 (【 】は数値出典元) |
|------|---------------------|----------------------------|-----------|---|------|--------|-----|------------|-------------------|
| | | | | 実績 | 目標値 | 達成率 | 達成度 | | |
| 4 | 袋井市子ども・子育て支援事業計画の推進 | 保育所待機児童数 (各年とも次年4月1日現在) | 27人 | 28人 | 0人 | 0.0% | D | 0人 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 4 | 笠原こども園の園庭、プール等整備事業 | | | 旧笠原幼稚園舎を解体するとともに、平成29年4月に開園した笠原こども園について、園庭、駐車場、プール等の整備工事を実施した。これをもって、笠原こども園の施設整備はすべて完了した。 | | | | | |
| 4 | 放課後児童クラブの充実と施設整備 | 放課後児童クラブの定員 | 835人 | 1,101人 | 995人 | 100.0% | A | 1,167人 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 4 | 地域子育て支援事業の推進 | 地域住民による子育て広場の実施箇所数 | 2箇所 | 2箇所 | 2箇所 | 100.0% | A | 3箇所 | 【総合計画政策評価指標】 |
| | | 母親クラブ等子育て支援団体の数 | 6団体 | 5団体 | 8団体 | 62.5% | C | 9団体 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 4 | 保育コンシェルジュ事業の推進 | 保育コンシェルジュの人数 | 2人 | 2人 | 2人 | 100.0% | A | 2人 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 5 | 育ちの森施設の相談体制の充実 | | | 子ども支援室、子ども早期療育支援センター、教育支援センターがそれぞれの機能を果たしながら、定期的及び必要に応じて連携を図り、支援する体制を整えることができた。 | | | | | |

達成度

- A …十分達成している(達成率100%)
- B …ほぼ達成している(達成率80%以上100%未満)
- C …達成するには、まだ努力が必要(達成率50%以上80%未満)
- D …達成できていない(達成率50%未満)

基本方針3 文化・芸術、スポーツに親しむまちをつくります

| 重点施策 | 重点事業 | 指標名 (斜線は指標設定なし) | H28 実績 | H29 | | | | H30 目標値 | 備考 (【 】は数値出典元) |
|------|----------------------------|-------------------------------|-----------|----------|----------|--------|-----|------------|--------------------------------|
| | | | | 実績 | 目標値 | 達成率 | 達成度 | | |
| 6 | 公民館活動の振興と公民館機能の充実 | 公民館の利用者数 | 341,312人 | 351,779人 | 365,000人 | 96.4% | B | 370,000人 | 選挙の投票に係る利用者は除く 【総合計画政策評価指標】 |
| 6 | 図書館等の施設機能の充実 | 図書館の資料貸出点数 | 528,412点 | 522,564点 | 570,000点 | 91.7% | B | 575,000点 | 人口一人あたり 6.6点 【総合計画政策評価指標】 |
| | | 図書館の個人貸出利用者数 | 130,201人 | 132,514人 | 135,000人 | 98.2% | B | 140,000人 | 人口一人あたり 1.61回 【総合計画政策評価指標】 |
| 7 | 市民の主体的な文化・芸術活動の支援 | 月見の里学遊館(水玉プール除く)とメロープラザの利用者数 | 155,186人 | 168,758人 | 185,000人 | 91.2% | B | 190,000人 | 選挙の投票に係る利用者は除く 【総合計画政策評価指標】 |
| 7 | 歴史資料等の収集・保存と展示活動の充実 | 歴史資料館(歴史文化館・郷土資料館・近藤記念館)の入館者数 | 14,470人 | 14,613人 | 17,200人 | 85.0% | B | 17,400人 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 7 | 彫刻・モニュメントの設置及び積極的な活用 | 風景描写コンテスト(ふるさと袋井を描こう)への彫刻描写数 | / | 17点 | 10点 | 100.0% | A | 17点 | |
| 8 | 重点施策8「スポーツ文化の振興」は市長部局のため省略 | | / | - | - | - | - | / | |

基本方針4 質の高い教育環境を整備します

| 重点施策 | 重点事業 | 指標名 (斜線は指標設定なし) | H28 実績 | H29 | | | | H30 目標値 | 備考 (【 】は数値出典元) |
|------|---------------------|-----------------------------------|-----------|--|------|--------|-----|------------|-------------------|
| | | | | 実績 | 目標値 | 達成率 | 達成度 | | |
| 9 | 教育支援事業「レインボープラン」の充実 | きめ細かい指導が可能となるための支援員対象研修会の充実 | / | 特別支援学級支援、不登校児童生徒サポート支援、学校健康安全支援、小中連携サポート等それぞれ児童生徒に対するきめ細かな指導を目指し、年3回の研修会を開催した。 | | | | / | |
| 10 | 教育施設の整備 | 教育施設大規模改修等の実施(施設数) | 2 | 2 | 2 | 100.0% | A | 2 | 【総合計画政策評価指標】 |
| 11 | 防犯教育の充実 | / | / | 家庭・地域、スクールガードリーダー、スクールガードボランティア等との連携を密にした防犯対策及び交通安全指導を日常的に進めた。 | | | | / | |
| 11 | 防災教育の充実 | (公私立幼保職員合同防災研修会)講習会参加者数 | 194人 | 200人 | 200人 | 100.0% | A | 210人 | |
| 11 | 食物アレルギー対応の充実 | 学校給食で対応する主要な食物アレルギー原因物質(アレルゲン)の種類 | 9 | 10 | 10 | 100.0% | A | 10 | |

基本方針5 幼小中一貫教育を推進します

| 重点施策 | 重点事業 | 指標名 (斜線は指標設定なし) | H28 実績 | H29 | | | | H30 目標値 | 備考 (【 】は数値出典元) |
|------|----------------|--------------------|-----------|-----|-----|--------|-----|------------|-------------------|
| | | | | 実績 | 目標値 | 達成率 | 達成度 | | |
| 12 | 幼小中一貫教育導入準備の推進 | 標準カリキュラムの策定数 | - | 13 | 10 | 100.0% | A | 19 | |

5 学識経験者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定で、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものと定められています。

袋井市教育委員会では、本年度、鈴木秀志氏（静岡大学教育学部特任教授）から御意見をいただきました。

| 氏名 | 備考 |
|------|--------------|
| 鈴木秀志 | 静岡大学教育学部特任教授 |

意見

1 点検・評価の全体を通して

(1) 評価の対象を「教育委員会の活動」、「教育委員会が管理・執行する事務」及び「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の3つに分け、それぞれをさらに6項目、17項目、27項目（計50項目）に分けて評価していて、きめ細かく点検及び評価が行われている。特に「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の評価については、昨年度の中で評価方法等を整理して、16頁だったものを2頁とした点が評価できる。

(2) 「教育委員会の活動」についての記載項目の書式が変わり、見易くなったのは評価できる。点検・評価の項目が、「目的」、「手段」、「平成29年度の改善目標」、「目標又は指標」、「実績」、「達成率及び評価の説明」及び「平成30年度の対応」の7項目で大変わかりやすい。特にPDCAサイクルに基づいて評価されている点が評価できる。

(3) P8の総括表で、3「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の「取組」の項目が、「袋井の教育に掲げた重点事業」ごとに連動させたことが評価できる。また、それに伴い評価も5つの方針の大きくくりではなく、27項目毎に示されていることが評価できる。

(4) 「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の評価について、「袋井の教育に掲げた重点事業」ごとに「指標名」と「H28実績」、「H29実績」、「H29目標値」、「H29達成率」、「H29達成度」、「H30目標値」で示されたことは、とてもわかりやすくなり評価できる。

2 点検・評価の具体について

「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の評価について、P14、15では、重点施策の「5・8・9・11」の指標設定がない事業は、主な事業を例示し、数値を示すなど、次年度以降の課題になるとよい。

6 評価を受けて

袋井市教育委員会が行う事務事業の点検及び評価については、平成24年度事業からその方法を全面的に見直し、PDCAサイクルを導入しました。本年度は、新たな点検・評価制度を導入して6年目を迎え、昨年度までに御指摘のあった事項を改善し、このサイクルの特性を十分に活かしながら、市民によりわかりやすく明確に示すことを意識して点検及び評価を実施しました。

その結果、学識経験者からは、『「教育委員会の活動」の点検及び評価の記載項目の書式を改善し、見易くなり評価できる。点検・評価の項目が、「目的」、「手段」、「平成29年度の改善目標」、「目標又は指標」、「実績」、「達成率及び評価の説明」及び「平成30年度の対応」の7項目に改善されていて大変わかりやすい。』、『特にPDCAサイクルに基づいて評価されている点が評価できる。』、『「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の「取組」の項目が、「袋井の教育に掲げた重点事業」毎に連動させ、5つの方針の大きくくりではなく、28項目毎にされていることが評価できる。』、『点検・評価項目が、「袋井の教育に掲げた重点事業」ごとに「指標名」、「H28実績」、「H29実績」、「H29目標値」、「H29達成率」、「H29達成度」、「H30目標値」で示されたことは、とてもわかりやすくなり評価できる。また、昨年度の中で評価方法等を整理して16頁だったものを2頁とした点が評価できる。』との御意見をいただきました。

なお、改善が必要、あるいは検討すべきと指摘を受けた事項については、次のように対応していきたいと考えています。

今後も点検及び評価を通じて、より効果的で市民に信頼される教育行政を推進し、袋井市の教育全体の充実・発展に繋げていきます。

アドバイザーからの指摘

「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の評価について、P14、15では重点施策の「5・8・9・11」の指標設定がない事業は、主な事業を例示し、数値を示すなど、次年度以降の課題検討になるとよい。

本市教育委員会の対応

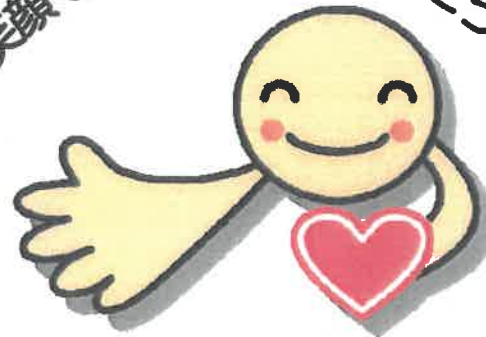
「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」については、袋井市教育大綱及び「平成29年度袋井の教育」の5つの基本方針について、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務のうち、重点的な施策の成果を一定の尺度で測り、分析・評価して、次の施策へと活かしていくための指標を設定しています。

この指標及び実績等について、重点施策の「5・8・9・11」は、指標の設定がないため、太枠内に平成29年度の取り組み内容等を記述することとしました。

今回この御意見をいただき、指標設定がない事業については、次年度は、主な事業を例示するなどし評価してまいります。

今回いただきました御意見等を踏まえ、次年度以降、市民の皆さんにより分かりやすい点検・評価となるよう努めてまいります。

わたしにできる「おもてなし」
笑顔でこたえる「ありがとう」



徳育推進シンボルマーク「ニコリン」

袋井市 教育委員会 教育企画課 教育総務係
〒437-8666 袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-44-3120 FAX 0538-44-3228
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>